

「周術期における整形外科疾患患者特有のせん妄発症に関連するリスク因子」  
の研究に関するお知らせ

洛和会音羽病院看護部では、下記期間に当院 2A 病棟に入院された患者さんを対象に、以下の研究を行っております。本研究について詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについてのご意見や、その他ご質問がある方は、最後に記載しております「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。

**【研究概要と利用目的】**

洛和会音羽病院看護部 2 A病棟では、整形外科手術を受ける患者さんが多く入院されます。近年は高齢化社会であり、2 A病棟でも 80 歳代以上の高齢者の手術件数が半数を占め、環境の変化や疼痛などにより入院時や手術後にせん妄が生じる場合があります。せん妄状態になると、食事摂取量の低下やリハビリ意欲の低下、睡眠リズムの乱れなど悪循環をもたらす早期離床に大きな妨げになります。

そこで、2023 年 4 月 1 日～2023 年 9 月 30 日の期間に、2 A病棟に入院し手術を受けられた患者さんを対象に、診療記録等からせん妄発症に関連する情報を収集・分析し、整形外科疾患患者特有のせん妄発症に関連するリスク因子を明らかにし、今後のせん妄発症防止に繋がりたいと考えています。

**【研究期間】**

倫理審査承認後～2024 年 10 月 31 日

**【個人情報保護の方法】**

氏名などの個人情報はすべて記号化し、個人が特定されないように配慮いたします。

得られたデータは本研究以外の目的で使用することはありません。また、得られた個人情報は、紛失や漏洩などが発生しないよう、鍵のかかるロッカーで厳重に管理し、研究終了後は、速やかに、完全に消去いたします。

**【研究への試料・データ提供による利益と不利益】**

利益：対象となる患者さん自身には直接的な利益はございませんが、この研究結果が今後せん妄発症防止に繋がるよう努めます。

不利益：本研究では患者さんに対する不利益はありません。

**【研究終了後のデータの取り扱いについて】**

研究で知り得た情報は、個人情報が増えることがないように氏名の使用はせず、収集したデータは鍵のかかるロッカーに保管し研究者が厳重に管理します。また、得られた結果は本研究以外の目的には一切使用せず、研究結果の取りまとめ終了後、速やかに、紙媒体のものはシュレッダー処理し、電子媒体のものは完全に消去します。

**【研究成果の発表について】**

本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合にも第三者に患者さんの個人情報明らかにならないように慎重に守られます。

**【研究への試料・データ使用の拒否と中止について】**

本研究への試料やデータ提供を拒否・中止したい場合には下記の「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。研究への試料やデータ提供の拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、既に研究成果を論文などで発表していた場合には、結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されても何ら不利益を受けることはありません。

**【お問い合わせ窓口】**

本研究に関するご質問などがございましたら、遠慮なく下記の連絡先にお問い合わせください。

住所：〒607-8062 京都府山科区音羽珍事町2

病院名・部署：洛和会音羽病院 看護部 2A 病棟

電話番号：075（593）4111（代表）

研究責任者（担当者）：深田 果歩

部署責任者：堀 由佳（病棟師長）